



インバウンドプロモーション コンシェルジュサービス

 日旅ビジネスクリエイト

地域振興推進部

Ver. 4

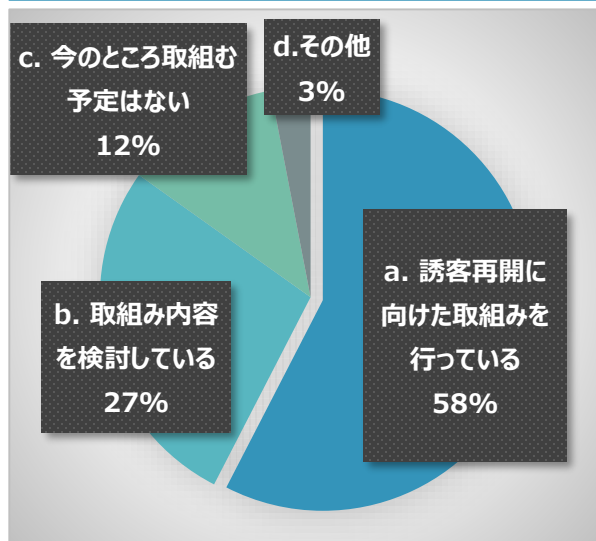
1-1. 2021年インバウンド需要と今後

私ども（株）日旅ビジネスクリエイトでは、インバウンド誘客に関する課題解決のために、お客様の状況に応じた具体的なソリューションをご提供する「インバウンドプロモーション コンシェルジュ サービス」を展開しています。

2021年8月、コロナ収束後を見据えた弊社サービス強化のため、インバウンド誘客における各自治体及び関連事業者様のお取組みや課題等の状況についてアンケート調査を実施いたしました。

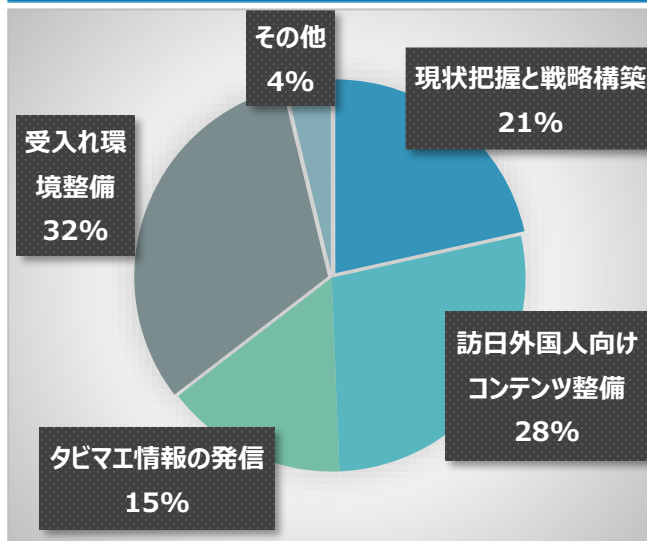
………… アンケート回答結果(33件)より抜粋 ……………

インバウンド誘客再開に向けた取組み状況



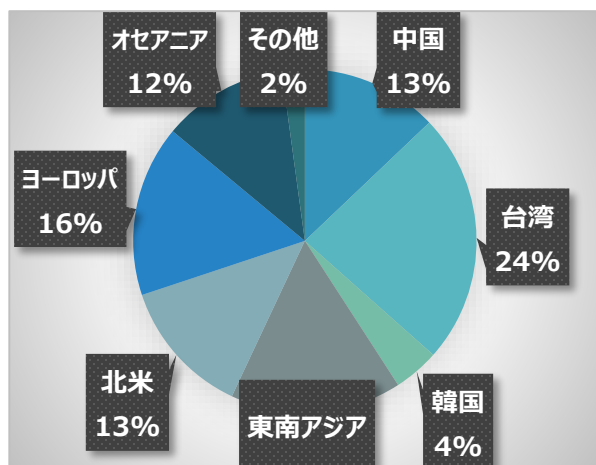
●約85%と殆どの自治体が、今後に向けてインバウンド誘客に向けた取組みに動き出しており、2年近く続いているコロナ禍の沈静化を願う期待も推測されます。

インバウンド誘客再開に向けた取組みで今後の課題



●誘客再開に向けて、改めて「受入環境整備」「コンテンツ整備」等を課題と捉えている自治体が多く、また、その見極めとして、コロナ禍後に向けた「現状調査と新たな戦略構築」が必要との声も50%以上の自治体から寄せられています。

今後観光客の受入れを増やしたい海外の地域・国



●アジア地域が回答全体の57%を占めており、コロナ後の誘客ターゲットとして近隣の国・地域が多く想定されていることが分かります。

●インバウンド受入増の期待としては、やはり東南アジアからの需要回復が求められており、特に台湾からの観光客の回復が期待されています。

1-2. 2021年インバウンド需要と今後

インバウンド誘客事業に関して興味のあるサービス(回答数TOP3)

①現状把握	モニターツアー、モニター調査 アンケート調査、インタビュー調査 GPSデータによる人流調査
②戦略策定	インバウンド観光戦略のプランニング SDGsに対応した観光戦略づくり ※設問数2
③コンテンツ整備	体験型コンテンツの創生 着地型旅行商品の開発 ナイトタイムエコノミーの創出
④情報発信	SNS・他社メディアでの発信 インフルエンサーを活用した情報発信 HPでの発信
⑤受入れ環境の整備	各種翻訳・多言語対応(ホームページ、デジタルサイネージ等) DX化(AI、IoT等の活用によるインバウンド対応のデジタル化) 教育&セミナー

今回のアンケート回答では、課題認識取組み別に検証しますと、**取組み希望のご意見**としては、

1. 現状把握

従来型の調査手法に加えて、「GPS利用による人流調査」実施のご意見が多く、ビッグデータの活用による、マクロ視点での訪日客の動向調査の需要が高まっていると考えられます。

2. 戦略策定

新たな社会潮流の中での取り組みとして「SDGsに対応した戦略づくり」を求める声が挙げられており、インバウンド戦略の土台として、各自治体が既に取組まれているSDGsを取入れた誘客プランの設計も求められてきていると言えます。

3. コンテンツ整備

インバウンド観光客のリピーター(再訪)の増加が予想され、特に欧米を中心に日本文化体験への興味が増してきている中で、インバウンド目線での体験コンテンツの新たな創出を求める声が約35%と高い割合を占めています。

また、地域滞在時間及び消費促進に繋がる、着地型旅行商品開発を求める声も25%を超えており、「ピンポイント観光」から「地域内周遊」への需要の変化が見受けられます。

4. 情報発信

SNSの利用が圧倒的な声として挙がっており、これまでのWebサイトや印刷ツールによる情報発信から、海外でのSNS人気やインフルエンサーの影響力を利用した情報発信手法が今後の中心となることが予想されます。

5. 受入環境の整備

各自治体のDX化の取組みと並行して、AI利用等、単純な日本語表示の翻訳から更に踏み込んだ「受入環境の多言語DX」が今後求められてくると言えます。



私ども日旅ビジネスクリエイトとしましては、今回いただきましたアンケート結果を踏まえまして、当社が展開する【インバウンド プロモーション コンシェルジュサービス】を再構築し、アフターコロナを見据えたサービスメニューをご案内いたします。

2. 「インバウンド プロモーション コンシェルジュサービス」

インバウンド受入への課題解決のために、地域の状況とご要望を踏まえ、具体的なソリューションをご提供いたします。



現状把握	【アンケート調査・インタビュー調査】 【モニターツアー、モニター調査】 【ビッグデータを活用した調査】 【海外現地調査】
戦略構築	【インバウンド観光戦略のプランニング】 【SDGsに対応した観光戦略づくり】
受入環境整備	【教育&セミナー】 【通訳案内士育成サポート】 【ボランティアガイド養成サポート】 【各種翻訳・多言語対応】 【DX化対応】
コンテンツ創出	【着地型旅行商品の開発】 【体験型コンテンツの創出】 【ナイトタイムエコノミーの創出】 【季節性の繁閑差解消】 【周遊促進策の実施】
情報発信	【HPでの情報発信】 【インフルエンサーを活用した情報発信】 【オンラインイベントの実施】 【SNS・他社メディアでの発信】 【PRコンテンツ(動画・紙媒体等)の制作】 【観光アプリの開発】 【予約・問い合わせ情報の発信支援】

2-1. 「インバウンドプロモーション コンシェルジュサービス」 【現状把握】

インバウンド戦略構築の基本となる、訪日外国人や観光受入地の現状把握のための調査を行います。

各自治体の様々な課題に最適な調査手法をご提案し、基本的な情報収集から仮説の設定、調査結果の分析・考察まで一貫して対応します。

アンケート調査、インタビュー調査

インタビューやアンケートの配布による調査・分析により、訪日旅行者のニーズの把握や観光地の課題の洗い出しを行います。

モニターツアー、モニター調査

外国人モニターを起用した現地調査やツアーを実施し、訪日客目線での意見の収集、分析を行います。

ビッグデータを活用した調査

GPSデータや携帯電話の基地局情報、クレジットカードの利用情報といったビッグデータを活用し、訪日旅行者の滞在、周遊、消費の動向を分析します。

海外現地調査

海外在住の潜在的な訪日旅行者に対してインタビュー・アンケート調査を行うほか、オンラインイベントを実施して海外からの生の声を収集します。



2-2. 「インバウンドプロモーション コンシェルジュサービス」 【戦略構築】

「インバウンド誘客を図りたいが何から手をつけるべきかわからない」「誘客施策を行なっているが思ったような成果が出ていない」といった地域のインバウンド観光戦略に関する課題を、専門家チームによる現状分析やコンサルティングによって解決します。
SDGsやDXといった昨今の社会潮流に沿ったプランニングにも対応します。

インバウンド観光戦略のプランニング

調査によって得られたデータから地域の魅力や最新の訪日旅行者のニーズを分析し、その地域に最適なインバウンド観光戦略をお客様とともに作り上げます。



SDGsに対応した観光戦略づくり

地域の環境やコミュニティに過剰な負荷をかけない持続可能な観光地作りを通して、世界中の旅行者に受け入れられる「サステナブルツーリズム」の実現を目指す観光戦略をご提案します。



2-3. 「インバウンドプロモーション コンシェルジュサービス」 【受入環境整備】

ホテル・観光施設向けのセミナー、地域ガイドの養成といった「人材面の整備」と、表記の多言語化や旅客受入のDX対応などの「ハード面の整備」の双方からのアプローチにより、訪日客のニーズを満たす高品質なおもてなし体制の構築をサポートします。

教育&セミナー

観光関連事業者を対象とした語学講座、接遇セミナーやオンライン動画研修などにより、地域の「インバウンド対応力」の底上げを図ります。

通訳案内士育成サポート

語学力のブラッシュアップを図る座学研修や、地域に特化したガイドング方法を学ぶ実地研修を通して、通訳案内士のスキル向上をサポートします。また、ガイドツアー販売サイトを活用したガイドと旅行客とのマッチング促進にも対応します。

ボランティアガイド養成サポート

一番の「まちの専門家」である地域住民向けの語学・ガイドング講座やボランティア登録により、旅行者の満足度向上とともに地域のおもてなし機運の醸成にも寄与します。

各種翻訳・多言語対応

ポスターやパンフレットなどの出版物、ホームページやデジタルサイネージ等の電子媒体の多言語翻訳をご提供します。約50カ国語でネイティブ話者による翻訳・校正の手配が可能です。

DX化対応

予約・販売の受付、観光案内の多言語表示、ツアーガイドなどにおけるDX(デジタルトランスフォーメーション)化を実現し、旅行者、受入地域双方の快適さや利便性の向上を図ります。



2-4. 「インバウンドプロモーション コンシェルジュサービス」 【コンテンツ創出】

自治体・観光協会・DMO向けに、お持ちの課題に応じて、コロナ禍でも行える施策を提案させていただきます。

自ら訪日外国人向けの事業を実施している知見を生かして、観光戦略立案支援、地域の魅力の棚卸、着地型観光ツアー造成・販売支援など多様なソリューションを提供します。

着地型旅行商品の開発

訪日外国人が求めるコンテンツを見極めた上で、現地ならではの体験ツアーを企画・運営します。対象も一般層から富裕層まで、幅広いニーズへの対応が可能です。

体験型コンテンツの創出

文化体験、モノづくり、自然系アクティビティなど、旅行者が地域の魅力を肌で感じることができる体験型コンテンツを創出します。その土地の伝統や気候風土を生かし、誘客の目玉となり得る「その土地でしか得られない」体験を作り上げます。



ナイトタイムエコノミーの創出

日本の観光地における大きな伸びしろであり、地域の消費拡大のカギとなる「ナイトタイムエコノミー」を活性化させる仕組み作りをサポートします。観光施設や飲食店等との連携により、その地域に合ったナイトコンテンツをご提案します。

季節性の繁閑差解消

四季の変化に富んだ日本では、観光地の季節による繁閑差は大きな課題です。閑散季にもお客様を呼び込み、年間を通した観光消費を実現するための、新たな視点からのコンテンツ作りを行います。

周遊促進策の実施

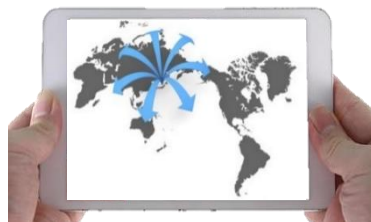
スタンプラリーや観光パスポート、フォトコンテスト企画など、旅行者が楽しみながら地域を周遊できるコンテンツを構築・実施して、地域内消費の増加を図ります。

2-5. 「インバウンドプロモーション コンシェルジュサービス」 【情報発信】

コロナ禍以前においては、訪日外国人旅行者のSNS投稿によって、つながりのある友人にも日本の魅力が伝わり、来訪意欲が高まっていくといったサイクルがありました。しかし訪日旅行ができない現状では、こうした機会は激減しています。訪日外国人旅行者からの自発的なSNS投稿が見込めない今、重要性が高まっているのが地域の皆様による積極的な情報発信です。

HPでの情報発信

海外ユーザー向けのHPの制作や、HPを活用した地域情報の発信を行います。



インフルエンサーを活用した情報発信

個人メディアとして大きな影響力をもつインフルエンサー（ユーチューバー、インスタグラマー等）を起用し、地域の魅力を効果的に伝えるコンテンツ制作、情報発信を行います。

オンラインイベントの実施

オンラインイベントを通じて海外へのプロモーションを実施します。イベント参加者へのアンケートも可能で、コンテンツの誘客効果の検証に役立ちます。

SNS・提携メディアでの発信

各種SNSの運営代行や、多くの閲覧ユーザーを抱える独自webメディアでの情報発信を行います。ターゲットとする国の特性やトレンドなども踏まえながら、訪日外国人目線で観光情報や魅力を発信します。

PRコンテンツ（動画・紙媒体等）の制作

動画や紙媒体をはじめとするPRツールの制作を行います。制作動画のweb配信など、広報展開まで一貫して対応可能です。

観光アプリの開発

観光スポットの情報だけでなく、交通情報や防災情報など、来訪客が必要とする情報を多角的に配信するスマートフォンアプリの構築・運営管理を行います。

予約・問い合わせ情報の発信支援

言葉の壁によるトラブルが起きがちな予約・問合せ等の多言語化を支援します。

3. 会社概要



社名 : 株式会社 日旅ビジネスクリエイト (NBC)
Nichiryo Business Create Co.,Ltd.
所在地 : 〒105-0022 東京都港区海岸2丁目1-24 NAC港ビル
代表者 : 代表取締役社長 田中 正人
設立 : 1972年11月11日
資本金 : 5,000万円
主要株主 : 株式会社 日本旅行
従業員数 : 280名 (2021年3月現在)
売上高 : 13.9億円 (2020年実績)
取引銀行 : みずほ銀行 内幸町営業部
事業所 : 湘南業務サポート部 (藤沢市)
東日本業務サポート部 (墨田区)
日本旅行本社内総務人事サポート部・日本橋業務サポート部 (中央区)
事業内容 : グループ内事業・インバウンド・地方創生事業等

事業内容

BUSINESS CONTENT



1. インバウンド誘客

コンサルティング/多言語対応/ガイド養成・セミナー/コンテンツ創出/プロモーション/オンラインイベント



2. 地域振興

観光アプリ開発/スタンプラリー・観光パスポート/プロモーション/特産品販売支援/地域商品券



3. 調査・分析

観光動向調査/消費動向調査/世論・意識調査/インバウンド関連調査



4. 印刷・制作

動画/チラシ・パンフレット/Webサイト/デジタルパンフレット/記事

お問合せ等のご連絡先

株式会社 日旅ビジネスクリエイト 地域振興推進部

〒105-0022 東京都港区海岸2丁目1-24 NAC港ビル 5階

電話 : 03-6683-9086

部長 : 村田 憲治

地域振興事業担当 : 後藤・鈴木・関・黒田・安藤・窪田・安斉・姚・中島